



鉄人 NEWS

株式会社東部がお届けするインフォメーション・レター

発行所 株式会社東部鉄人二コース事務局
神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128
FAX.042-762-9593
編集 鈴木木子
https://www.tobu21.co.jp

Vol.153
2023
5月号

THE TETSUJIN NEWS

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!



e-pile next

困った時には…そうだ東部に相談しよう!

某 共同住宅新築工事

本件は文京区大塚に建設される鉄筋コンクリート造4階建共同住宅新築計画と擁壁新設に伴う工事です。当初ご相談をいただいた際は、新設擁壁側の高低差を埋め戻して平坦な状態での施工予定でしたが、計画が進む中で、隣地との離隔距離が狭く山留工事が困難ということになり、次の案として構台を組んで施工する案で相談をいただきました。しかし、この案も予算的に厳しいということで、施工方法を一から見直さざるを得なくなりました。そうした中、元請様のご要望としては全体工程を考え、先に擁壁側を4m程度掘削・山留を施した上で、建物側施工レベルの上段から、掘削後の施工盤へ杭を打設できないかというご相談内容となり、改めて検証することになりました。建物計画配置の一番擁壁に近い杭芯は、上段から山留壁ギリギリに寄せて建物側と同じリーダー式杭打機で打設可能としても、擁壁杭芯になると、山留壁際から2.2m~3.2m程度離れており、且つ高低差も4m程度となるため、杭打機を変更しての施工提案が必須であり大きな課題でした。そこで選定し活躍したのが、自社開発したリーダーレス/バックホータイプのTB-150CBでした。TB-150CBの押込力に合わせて杭の再検討は必要でしたが、リーダーレスタイプの高機能を活かして上段からの施工を難なく進め、予定工期内で無事完工することができ、設計のお手伝いから施工まで自社一貫体制としている弊社ならではの強みを活かした最良の提案と確かな施工品質をご提供できたことで、(株)東部に相談して良かったと高い評価をいただきました。元請様には事前の造成工事や仮設計画、養生鉄板等の安全対策のご協力をいただき、安全且つ無事に完工する事ができました。

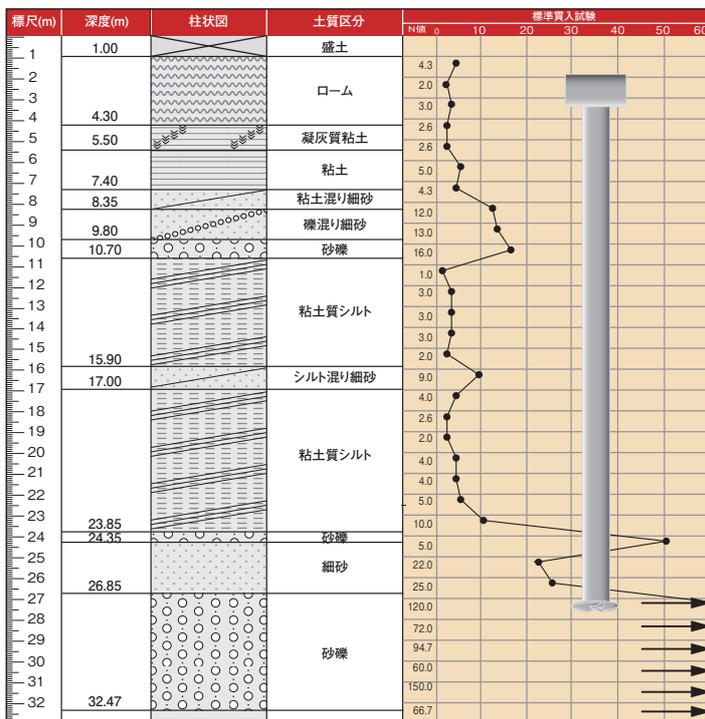
☆ご採用いただきまして、誠に有り難うございました。



工事概要

工事名	某 共同住宅新築工事	杭 径	φ267.4 mm、擁壁部φ216.3 mm
施工地	文京区大塚	拡翼径	Dw 750 mm、600 mm、擁壁部 450 mm
用途	共同住宅	拡頭径	-
構造	鉄筋コンクリート造 地上4階建、擁壁	深度	SGL-28.0m
延床面積	667.11 m ²	支持力	689kN ~ 999kN、擁壁部 400kN
工期	2023年1月25日~2023年2月10日	本 数	32 本

ボーリング柱状図



e-pile next

国土交通省大臣認定工法

公共土木・公共建築での活用拡大 国土交通省「NETIS」

登録番号: KT-160071-A

- 国土交通大臣認定 TACP-0483 砂質地盤(硬質地盤含む) TACP-0484 粘土質地盤
- 日本建築センター 基礎評定(引抜支持力) BCI評定-FD0540-01 砂質地盤 BCI評定-FD0541-01 硬質地盤 BCI評定-FD0542-01 粘土質地盤
- 日本環境協会 エコマーク認定 08 131022号

全ての鍵は杭先端にあり

■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造/拡翼断面図



■ FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile

検索

Tobu 株式会社 東部
https://e-pile.com

■ 本社
〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢 1507-5
TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

■ 本店/ 経理室
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593

■ 東京営業所
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1-1-2
朝日生命幡ヶ谷ビル6階
TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124

■ 相模原機材センター
〒252-0101 神奈川県相模原市緑区町屋 1-4-37
TEL.042-851-2681 FAX.042-851-2682





「トルコ・シリア地震 国境なき医師団の緊急医療援助について」

2月6日にトルコとシリアで発生した大地震を受け、国境なき医師団(MSF)は、増え続けるニーズに対応するために複数のチームを現場に派遣し、医療・人道援助活動を展開しています。シリア北西部では、地震発生から数時間以内に負傷者の治療を開始し、現在は移動診療所の運営、救援物資の配布、水と衛生活動、援助物資の運搬、心理的応急処置(サイコソジカル・ファーストエイド:PFA)と心のケアの提供などを行い、援助を拡大しています。また、トルコではさまざまな現地のNGOや市民団体と連携し、心理・社会面の支援活動や水と衛生の改善、救援物資の配布や寄贈などを実施しています。

緊急チーム募金について

国境なき医師団では、トルコ・シリア地震緊急援助に向けた寄付の受付を「緊急チーム」募金より行います。自然災害、紛争の激化、感染症の大流行など、一度に多くの人びとの命が危険にさらされる緊急事態に即座に対応するため、国境なき医師団には高度な専門性をもつ「緊急チーム」があり、チームの活動を支えるための「緊急チーム」募金へのご協力を通年で開催しています。



詳しくは
 国境なき医師団のHPを
 ご確認ください。



ワンポイント **健康コラム**

<<五月病に負けない食事>>



5
 月
 病
 !

5月のゴールデンウィークを過ぎた頃にそれまでの元気がなくなりなんとなく体調が悪くなる、これが「五月病」と言われています。この時期に新入社員や入学、昇進、異動などで新しい環境下に身を置いた方に特に起こりやすいためこのように呼ばれています。

新しい環境に身を置くことは、心身にとっては強いストレスになるようで、知らず知らずのうちにストレスがたまって、ある日突然朝起きられなくなる、眠れないなどといった症状が出てしまうのです。今までできていたことができない、好きな趣味に興味を持てなくなるなども五月病の注意サインです。

・こんな食材で対策を!

豚肉や卵、牛乳、玄米などに含まれるビタミンB1は、情緒の安定化に有効と言われています。特に牛乳や卵はセロトニンの材料となるトリプトファンも含まれます。トリプトファンには不眠症やうつ症状の改善も期待できます。

さらに、野菜や果物に多く含まれるビタミンCは「抗ストレスビタミン」とも呼ばれ、ストレスから体を守る役割を担っています。ストレスを取り除く時に消耗する副腎皮質ホルモンの合成をサポートします。

体の中を総合的にストレスから守るためには、いろいろな食材を取ることが大切になってくるので、できる限り主食・主菜・副菜のそろった、定食スタイルの食事を心がけましょう。

【ビタミンB1が豊富な食材】

玄米、豚肉、ウナギ、サケ、大豆、大豆製品、ゴマ、ナッツ類

玄米は食物繊維も豊富なので、血糖値の上昇を緩やかにしてくれる効果もあります。

【ビタミンCが豊富な食材】

サツマイモ、ジャガイモ、ピーマン、キウイ、ブロッコリー、キャベツ特にイモ類とピーマンのビタミンCは熱にも強く、壊れにくいのでおすすめです。



経理マンが行く



ペット

桜の木が新緑に包まれ、春を通り越して初夏のような季節になりました。

辛かった花粉も徐々に減ってきて随分楽になったのではないのでしょうか。そうすると散歩にも出掛けてみたくなります。そこにペットでもいたら...と、いう事で今回はペットのお話です。



最近はコロナ禍の影響もあり、家にいる時間が長くなるにつれ、見ているだけで癒されるペットを飼いたいと思う方が増えたように感じます。動画でも可愛い動物の仕草や日常がアップされ、動画の再生数がすぶる多いようです。動画を観て癒やされている方も多いたはず。ペットを購入するにはペットショップで、という方が大半ですが保護団体からペットの里親になるという方法もあります。ですが手続きが面倒だったり、飼主が一人暮らしだったり、年齢的な事情から難しい等なかなか浸透していないのが現状です。

ところで、ペットショップの犬や猫はどこからくるのでしょうか。日本の場合、ペットオークションを介して繁殖業者から犬猫を仕入れるのが主流です。年間数十万匹のペットがオークションで競り落とされ、大量販売を前提としているペットビジネスを存続させています。人気の種は「高値で売れるうちに」何回もの繁殖を繰り返し、次の発情が遅れぬように母犬や母猫の哺乳を止めさせ、最低限の日数で子犬や子猫を引き離します。こうなると、まだ母親のぬくもりが欲しい子犬や子猫の精神面にも影響をきたし、後の問題行動を起こす原因にもなります。ショーケースに並んだ子犬や子猫だけを見ているだけだとわからないかもしれませんが、この子たちの母犬や母猫は、狭いケージに閉じこめられたまま生産設備のように飼われ、犬なら満足に散歩もさせてもらえず、猫なら遊んでもらうこともなく、「産む道具」のように扱われ、種類を区別することもなく狭い部屋で密飼いにして、皮膚病や白内障などになっても放置したまま劣悪な衛生状態にも関わらず、体は汚れ、爪も伸び放題。発情サイクルのたびに何度も繁殖を強いられて、繁殖能力が衰えば、動物実験に使用するか殺処分の道しかありません。猫に関しては日照時間が長いと発情するので、人工的に光を浴びせ何度も繁殖させます。良心的なブリーダーは犬猫共に、年1回しか繁殖させません。「日本動物福祉協会」の関係者はショーケースの子犬や子猫を見たら「その子の生まれた環境を想像してほしい」と言っています。また、「親犬の愛情を受けて幸せに育ってきた子はほとんどいません。過酷な生産工場で作られ、搬入されてきた子ばかりです」と。売れ残ったペットは「引取屋」という業者が一匹数万円で引取り、さらに繁殖用、実験用、殺処分と分け、利益を生んでいます。

犬猫だけではなく、また動物だからいいという事でもなく、命があるもの全てに、産まれてきた意味のある「それらしい」生活が送れることを切に願います。

犬猫だけではなく、また動物だからいいという事でもなく、命があるもの全てに、産まれてきた意味のある「それらしい」生活が送れることを切に願います。

犬猫だけではなく、また動物だからいいという事でもなく、命があるもの全てに、産まれてきた意味のある「それらしい」生活が送れることを切に願います。

犬猫だけではなく、また動物だからいいという事でもなく、命があるもの全てに、産まれてきた意味のある「それらしい」生活が送れることを切に願います。

犬猫だけではなく、また動物だからいいという事でもなく、命があるもの全てに、産まれてきた意味のある「それらしい」生活が送れることを切に願います。

犬猫だけではなく、また動物だからいいという事でもなく、命があるもの全てに、産まれてきた意味のある「それらしい」生活が送れることを切に願います。

